

(対象期間：2020/11/16～2020/11/20)

**【株式市場】 ジャカルタ総合指数の推移
(2016年1月4日～2020年11月20日)**

(ポイント)


【株式市場】

インドネシア株式市場は、新型コロナウイルスのワクチン開発の前進や予想を上回る良好な決算発表などを受けて投資家心理の回復がみられ、外国人投資家からの資金流入などを背景に週初から上昇しました。国内の個人投資家からも引き続き強い需要が見られました。19日、インドネシア中央銀行（BI）は、経済回復を目指して0.25%の利下げを行いました。予想外の利下げを好感して株式市場は続伸し、週間でも上昇となりました。

2020/11/13	2020/11/20	変化率
5,461.06	5,571.66	+2.03%

**【債券市場】 インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移
(2016年1月1日～2020年11月20日)**

【債券市場】

週初は新型コロナウイルスのワクチン開発の前進を受けて世界的に投資家心理が回復する中で、通貨の上昇などを背景にインドネシア10年国債利回りは低下（価格は上昇）しました。17日の国債入札では前回は大幅に上回る応札がみられ、応札額は年初来で3番目に多い額となりました。19日、BIの予想外の利下げを受けて、短期の国債利回りは低下しましたが、長期債については利益確定売りなどで上値が重くなりました。利回りは週間で低下となりました。

2020/11/13	2020/11/20	変化幅
6.297	6.217	-0.080

**【為替市場】 インドネシアルピアの対円レートの推移
(2016年1月1日～2020年11月20日)**

【為替市場】

週初、ルピアは前週までの大幅上昇の流れや、貿易収支の改善を受けて上昇しました。16日に発表された10月の貿易収支は予想を上回る黒字となりました。中国向けの輸出が好調なことを背景に輸出額は単月で年初来の最高額となりました。しかしその後は利益確定売りや、BIの予想外の利下げを受けて下落しました。ルピアは対米ドルで前週末比やや上昇となりました。一方対円では、円高を背景に下落しました。

2020/11/13	2020/11/20	変化率
0.7386	0.7309	-1.04%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシアランス社とは関係がありません。

英国ブルーデンシャルグループ

201124 (02)